

# さいとぴあ 施設の特徴

## 省エネの取り組み ①

### 太陽光発電の採用

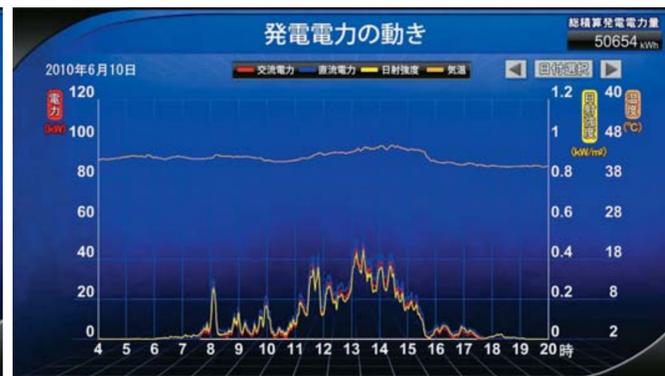


〈モニター画面〉



現在の計測値を、発電システムとともに表示します。

〈グラフ画面〉



1日の瞬時値の動きを表示します。

#### 晴れ・日中／発電量＞消費量

余剰電気は商用電力系統に買い取ってもらうことができます。  
※逆流ありの連系形の場合

#### 曇り・朝夕／発電量＜消費量

太陽電池の発電量だけで消費電量をまかなえきれない場合、不足分を電力会社の電力でまかないます。

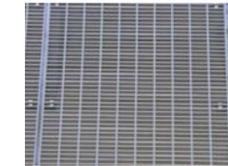
#### 雨天・夜間／発電量＜消費量

太陽電池の発電量だけで消費電量をまかなえきれない場合、不足分を電力会社の電力でまかないます。

## 省エネの取り組み ②

### 空調負荷の低減

西側と南側のガラスに、赤外線の入力を低減する熱線反射ガラスを採用するとともに、壁面の一部にルーバーを設置し、直射光の進入を防いでいます。



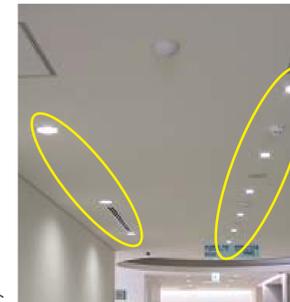
※ルーバー



## 省エネの取り組み ③

### 照明の省エネ化

- 吹き抜け部に長寿命照明を採用し、水銀灯比で約37%（原油約2,260リットル／年に相当）の省エネを図っています。 ※8時間／日、300日／年、25年間で試算
- 1階共用通路にLEDダウンライトを採用し、省エネを図っています。



※LEDダウンライト

- 西部出張所の窓側3列の照明に、照度センサー（明るさ調整機能付）を設置し省エネを図っています。



※照度センサー

## 環境への配慮

### 緑地の確保

屋上の緑化、駐車場の緑化ブロック敷設など、敷地に対して20%以上の緑地を確保し、緑化に努めています。



### 雨水の有効活用等

屋根に降った雨水は、地下の雨水貯留槽にため、屋上緑化への散水に活用しています。  
また、駐車場の車路等は、透水性アスファルト舗装とし、地盤の保水性を高めています。